

福岡拳友だより

NPO法人 福岡県武術太極拳連盟
福岡市中央区渡辺通り5丁目25-15
チサンビル天神909号
Mail : wt.fukuokakenren@zb.wakwak.com
H.P URL : fukuoka-wtf.com
Tel/Fax : 092-402-0032
2024年12月発行 広報委員会：上原慎二

《第78回国民スポーツ大会SAGA2024国スポ開催》



9種目に165人の選手が会場！国スポとして初の開催に来場者約850人が参加し盛況に終わる！

「第78回国民スポーツ大会SAGA2024国スポ『武術太極拳』競技会」が、令和6年9月21日（土）・22日（日）に佐賀県嬉野市のU-Spo（嬉野市中央体育館）にて開催されました。国体から「国スポ」に生まれ変わった記念すべき1回目の大会です。競技は2日間にわたって9種目が実施され、41都道府県から165人（172人エントリー）14歳から59歳までの選手が出場しました。天候がすぐれない時間帯もありましたが、会場には多くの方が来場し、各都道府県の代表選手たちが素晴らしい演武をみせるたびに大きな拍手と歓声が溢れました。大会1日目には、アトラクションとして佐賀県「ハーモニー伊万里（いまり）」チームによる24式太極拳（自選）の集団演武が披露されました。続く日本連盟による特別演武では、原田将司コーチによる刀術、朝山義隆コーチによる南拳、関屋賢大コーチによる自選太極剣を披露し、迫真の技に会場からは大きな拍手がおくられました。大会2日目も変わらぬ熱気で、参加選手たちは白熱した演武を繰り広げ、前日同様に昼休みにはアトラクションとして、佐賀県連盟会員60人による24式太極拳や、佐賀県を代表する民俗芸能「面浮立（めんぶりゅう）」が披露されました。日本連盟による特別演武では、朝山義隆コーチによる南刀、原田将司コーチによる双刀、赤沢依美コーチによる太極剣を披露し、大会に華を添えました。また、会場外に設置された売店コーナーでは、佐賀県産の嬉野紅茶やキッチンカーなどが出店しました。さらに嬉野温泉の公式ゆるキャラ「ゆつつらくん」が登場し会場を賑わせました。武術太極拳競技は、2031年の奈良国スポまで公開競技種目として実施されることが決定しております。来年は、「わたSHIGA輝く国スポ」を大会愛称に滋賀県で開催されます。武術太極拳競技は、2025年8月30日・31日（土日）に野洲市総合体育館で実施します。（※日本武術太極拳連盟ホームページより抜粋）



NPO法人福岡県武術太極拳からも5名の選手と一組のペアの入賞者が出ました。大変素晴らしいことです。おめでとうございます！

福岡県武術太極拳連盟の入賞者

種目	順位	氏名	種目	順位	氏名
少年女子：ジュニア太極拳2	2位	中野祥瑚	成年男子：総合太極拳	5位	佐々木一樹
少年男子：ジュニア太極拳2	3位	濱岡 哲門	成年女子：自選長拳	6位	堀本明日香
少年男子：国際第一套路長拳	5位	辻野 太聖	シニア男子・女子：ペア24式太極拳	10位	白石久美子/原 裕



2024年度 2025年予定表

日本連盟 主催		
2/15～16(日)	長拳技能検定 初段・1～2級 事前講習会・試験	アクション福岡
九州沖縄ブロック 主催		
2/22～23(日・祝)	4段位取得者 5段位取得者 講習会	ももち体育館
3/16(日)	冬季 jr. 強化講習会	アクション福岡
福岡県連盟 主催		
1/11～12(日)	推手講習会（四正手他）	中央体育館
1/26(日)	第38回福岡県大会(兼全国大会選抜) 第24回ねんりんスポーツ太極拳交流大会	飯塚市総合体育館
2/16(日)	長拳技能検定 3～6級試験	アクション福岡
3/1～2(日)	規定太極拳四式講習会	中央体育館

※ お詫び

「福岡拳友だより」前号 第41回全日本武術太極拳選手権大会（東京体育館）入賞者成績に記入漏れがありました。伝統拳術C男子 右田大俊選手が第7位に入賞しました。入賞者発表の表に書き漏らしていました。大変申し訳ありません。ここにお詫び致します。

《ねんりんピック はばたけ鳥取2024 武術太極拳大会 開催》



10月20日鳥取市民体育館において「ねんりんピック はばたけ鳥取2024 咲かせよう砂丘に長寿と笑みの花 武術太極拳大会」が開催されました。全国から52の都道府県及び政令指定都市の代表が参加し熱い演技が繰り広げました。優勝は茨城県「プリズム」準優勝は横浜市「ホワイトローズ」第3位は神戸市「神戸市マリンスター7」開催県の鳥取県A「とっとり大栄ペアーズ」は残念ながら4位となりました。福岡県武術太極拳連盟からは2チームが出場。北九州市からは「翡翠の会」が第18位、福岡県からは「ポラリス」が38位と健闘しました。

翡翠の会（北九州市代表）

私達が心がけたのは全員の呼吸と動きを合わせること。緊張しつつも何とか無事に演技できました。思い出は多く大雨の総合開会式に始まり、大会スタッフ皆様の手厚いサポート、他県チームの皆様との交流、兵庫県美方郡の浜坂温泉の宿、大会翌日は周遊バスで市内観光。どこへ行ってもねんりんピックのユニフォームを着た方ばかり「選手IDカードを見せたら割引になるよ」と声をかけられ、おかげで私達は鳥取砂丘でリフトに乗ったり、人気の梨ソフトクリームを味わったり、お得に楽しむことができました。練習も大会も旅も笑顔が絶えない私達でした。



青柳和美

私が初めてねんりんピックに出場したのは2008年鹿児島大会でした。その後、熊本、栃木、神奈川を経て、82歳の今年は鳥取大会が5回目の出場となりました。先生のご指導とチームのみんなに支えられ、各地の大会に出場でき感謝の気持ちでいっぱいです。鳥取では大会関係者の皆様や地元の皆様の温かい歓迎とご支援をいただき、名物料理を味わい、美しい景色に感動し、この上ない幸せを感じました。これからも元気に太極拳を続けたいと思います。

大山恭子

ポラリス（福岡県代表）

私たちのチームは「Fly to me Polaris」という楽曲名からポラリスと命名しました。63歳から83歳の男性3名と女性4名の7名の男女混合チームです。大会本番直前練習で左足に体重が乗れない。え、なぜ今？ どうしよう。頭が真っ白になってしまいました。いろいろなパニックを抱えて会場に入ります。順番を待つ束の間に円陣を組み、ポラリスOH!!! しーっお静かに！…注意されてしまいました。それからのことは覚えていません。指先がつかなくなって、足が震えてて…本当に穴があったら入りたい。みんなゴメンm()m 蹬脚や独立でふらつき、野馬分鬃で足をつきなおしてしまいました。結果は38位。意気消沈。本当にごめんなさい。翌日の午前中は前もって申し込んでいた鳥取砂丘のバスツアーに出発です。昨日まで砂嵐だったのですが、とってもいいお天気、砂の美術館にも行きました。そのうちメンバーの一人が福岡県の帽子がないことに気が付きましたが見つかりません。数時間後「梨のアイスクリームのところにありました」と砂丘の方から連絡がありホテルまで届けてくださいました。鳥取の方はとても親切です。午後は鳥取城跡、遊覧船、買い物。ふと空を見上げると虹が出ていました。22日月曜日もう帰福です。長いと思っていた4泊5日の旅もあっという間でした。わずか4分の演技のために、1年以上練習し、5日間も参加するなんて…そう思っていたのですが、なんと、とっても楽しかったです。この仲間たちとは「ねんりん」だけの縁で繋がっているのですが、便利なグループLINEで連絡がすぐに伝わるし、嬉しいことも楽しいことも何でも共有できます。そして何よりみんながお互いを大切にいたわり想い合っている。見上げれば夜空にはいつも真北で輝き、私たちをやさしく導いてくれる北極星ポラリス。私はポラリスの仲間たちと「ねんりん」に本当に感謝しています。

小金丸和代



～ 編集後記 ～

ようやく暑すぎた夏が終わったと思ったら、秋を感じることなく冬になってしまいました。寒い冬になるそうです。負けずに冬を乗り越えましょう！

広報委員長：上原慎二